

第54回近畿地区国立大学体育大会（柔道）実施要項

- 〔1〕競技日程 平成28年8月8日（月）
- 〔2〕競技会場 京都市武道センター
（〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町4-6-2
TEL：075-751-1255）
- 〔3〕競技次第
1. 開会式 10:00～
開会の辞 競技委員長
優勝杯返還 大阪教育大学
競技上の注意 審判長

 2. 競技 10:15～

 3. 閉会式
成績発表 審判長
表彰 競技委員長
閉会の辞 競技委員長
- 〔4〕大会役員
- | | |
|-------|---------------|
| 競技委員長 | 成瀬 元（京都大学） |
| 専門委員 | 藪根 敏和（京都教育大学） |
| 総務委員 | 瀧本 健（京都大学） |
| | 横井 邦夫（京都大学） |
| | 川野 裕介（京都大学） |
| | 田原 紘樹（京都大学） |
- 〔5〕競技役員
- | | |
|-----|----------------|
| 審判長 | 古川 博史（京都府柔道連盟） |
| 審判員 | 吉田 進（京都府柔道連盟） |
| | 西村 信一（京都府柔道連盟） |
| | 宮本 秀樹（京都府柔道連盟） |
| | 阿部 智浩（京都府柔道連盟） |
| | 町田 良介（京都府柔道連盟） |
| | 浅野 宗樹（京都府柔道連盟） |
| | 林 弘典（京都府柔道連盟） |
| | 三宅 辰哉（京都府柔道連盟） |
| | 平井 哲司（京都府柔道連盟） |

救護係

松岡 信次（京都府柔道連盟）

賀集 一平（草津総合病院）

〔6〕学 生 役 員

学生委員	安田 将大
総務係	海野 裕平
受付係	森 湖太郎
競技係	梅本 弘祐
救護係	水谷 昂栄
時計・掲示係	京都文教高等学校柔道部部員 引率責任者 下野 竜司

〔7〕実 施 要 項

1. 参加申込 締切期日 平成28年7月1日（金）必着

(1) 申込先

大会事務局 京都大学 教育推進・学生支援部 厚生課 課外活動掛
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
(TEL 075-753-2511, 2504)

(2) 参加資格

(ア) 本大会規程第13条適用

(イ) 選手は医師の診断により大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。

(3) 参加人員

(男子) 1大学1チームとし、1チームは団体戦10名以内、個人戦2名以内を登録する。

(女子) オープン参加とする。

(4) 申込方法・・・所定の依頼方法（参加申込み）により提出すること。

2. 競技方法

(1) 試合方法

○男子団体戦

(ア) 1チーム10名中、7名により試合を行う。（オーダー表は、試合開始10分前に本部に提出すること。）

(イ) 試合時間は、すべて4分とする。

(ウ) 出場校の多少により、3校又は4校ブロックに分けて行う。

(エ) 前回（第53回）の上位3校又は4校をシードとし、シード校と他校を抽選により、各々のブロックに分ける。

(オ) 試合は各ブロックでリーグ戦を行い。各ブロックの勝者でリーグ戦、あるいは決勝トーナメント戦を実施する。決勝トーナメント戦を行った場合は、3位決定戦を行う。

(カ) 勝ちの内容は、その順を「一本」「技有」「有効」「僅差」の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。

(キ) 同点の場合は、内容判定とする。

(ク) 勝者、内容とも同一の場合は、「引き分け」の選手から抽選で1組を選び、時間無制限によるゴールデンスコア方式によって勝敗を決する(先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる)。

○男子個人戦

(ア) 試合時間は決勝戦のみを5分、他は全て4分とする。

(イ) 延長戦になった場合は、ゴールデンスコア方式にて必ず勝負を決定する。

○女子個人戦

(ア) 試合時間は決勝戦のみを4分、他は全て3分とする。

(イ) 延長戦になった場合は、ゴールデンスコア方式にて必ず勝負を決定する。

(2) 審判規定・・・国際柔道連盟試合審判規定による。その他は審判会議で申し合わせる。

(3) 審判・・・京都府柔道連盟に委嘱する。

3. 表彰・・・3位までとする。

4. その他

(1) エントリーした選手の変更は、試合開始の3日前までに大会事務局に届け出ること。

(2) 試合開始30分前に、選手の出席を本部に届け出ること。

(3) オーダー表は、試合開始10分前までに本部に提出すること。

(4) 棄権する場合は、試合開始の3日前正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

試 合 規 定

1. 1チーム10名中、7名により試合を行う。

2. 試合時間は、男子団体戦及び個人戦とも、すべて4分とする。ただし、個人戦の決勝戦のみ5分とする。女子個人戦は3分とする。ただし、決勝戦は4分とする。

3. 団体戦は、

① 出場校の多少により、3校又は4校ブロックに分けて行う。

② 前回の上位3校又は4校をシードとし、シード校と他校を抽選により、各々のブロックに分ける。

③ 試合は各ブロックでリーグ戦を行い、各ブロックの勝者でリーグ戦あるいは決勝トーナメント戦を実施する。

決勝トーナメント戦を行った場合は、3位決定戦を行う。

4. 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に提出すること。

5. オーダー表は、各試合開始10分前に本部に提出すること。

6. 参加申込み者以外の出場は認めない。締切後変更する必要のあるチームは、大会開始3日前までに大会事務局に申し出ること。

7. 棄権する場合は、試合開始の3日前正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

8. 審判は、京都府柔道連盟に委嘱する。

9. 審判規定は、国際柔道連盟試合審判規定による。その他は審判会議で申し合わせる

10. 勝ちの内容は、その順を「一本」「技有」「有効」「僅差」の4種類とし、それに満たない場合は

「引き分け」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であ

れば「引き分け」とする。同点の場合は、内容判定とする。勝者、内容とも同一の場合は、「引き分け」の選手から抽選で1組を選び、時間無制限によるゴールデンスコア方式によって勝敗を決する（先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる）。男女とも個人戦の試合には、延長戦になった場合は、ゴールデンスコア方式にて必ず勝負を決定する。

総 合 優 勝 制 度 得 点

1位－10点、2位－7点、3位－5点、4位－4点

ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。

優 勝 大 学

大 会	大 学	大 会	大 学
第 1 回	大阪大学	第 28 回	大阪教育大学
第 2 回	大阪大学	第 29 回	神戸大学
第 3 回	京都大学	第 30 回	大阪教育大学
第 4 回	京都大学	第 31 回	大阪外国語大学
第 5 回	京都大学	第 32 回	京都大学
第 6 回	京都大学	第 33 回	(震災のため中止)
第 7 回	大阪大学	第 34 回	神戸大学
第 8 回	大阪大学	第 35 回	神戸大学
第 9 回	神戸商船大学	第 36 回	京都大学
第 10 回	京都大学	第 37 回	京都大学
第 11 回	京都大学	第 38 回	神戸大学
第 12 回	京都大学	第 39 回	神戸大学
第 13 回	京都大学	第 40 回	和歌山大学
第 14 回	京都大学	第 41 回	神戸大学
第 15 回	大阪大学	第 42 回	神戸大学
第 16 回	大阪教育大学	第 43 回	滋賀大学
第 17 回	神戸大学	第 44 回	京都大学
第 18 回	神戸大学	第 45 回	神戸大学
第 19 回	京都大学	第 46 回	大阪教育大学
第 20 回	大阪大学	第 47 回	神戸大学
第 21 回	大阪大学	第 48 回	神戸大学
第 22 回	京都大学	第 49 回	神戸大学
第 23 回	大阪教育大学	第 50 回	神戸大学
第 24 回	大阪教育大学	第 51 回	大阪大学
第 25 回	大阪教育大学	第 52 回	京都大学
第 26 回	大阪大学	第 53 回	大阪教育大学
第 27 回	大阪教育大学		

柔道競技

日程：平成28年8月8日(月)

会場：京都市武道センター

【団体戦組合せ】

1. 決勝リーグ

	1 京都大学	2 滋賀大学	3 神戸大学	4 大阪教育大	勝	敗	分	順位
1 京都大学		—	—	—				
2 滋賀大学	—		—	—				
3 神戸大学	—	—		—				
4 大阪教育大学	—	—	—					

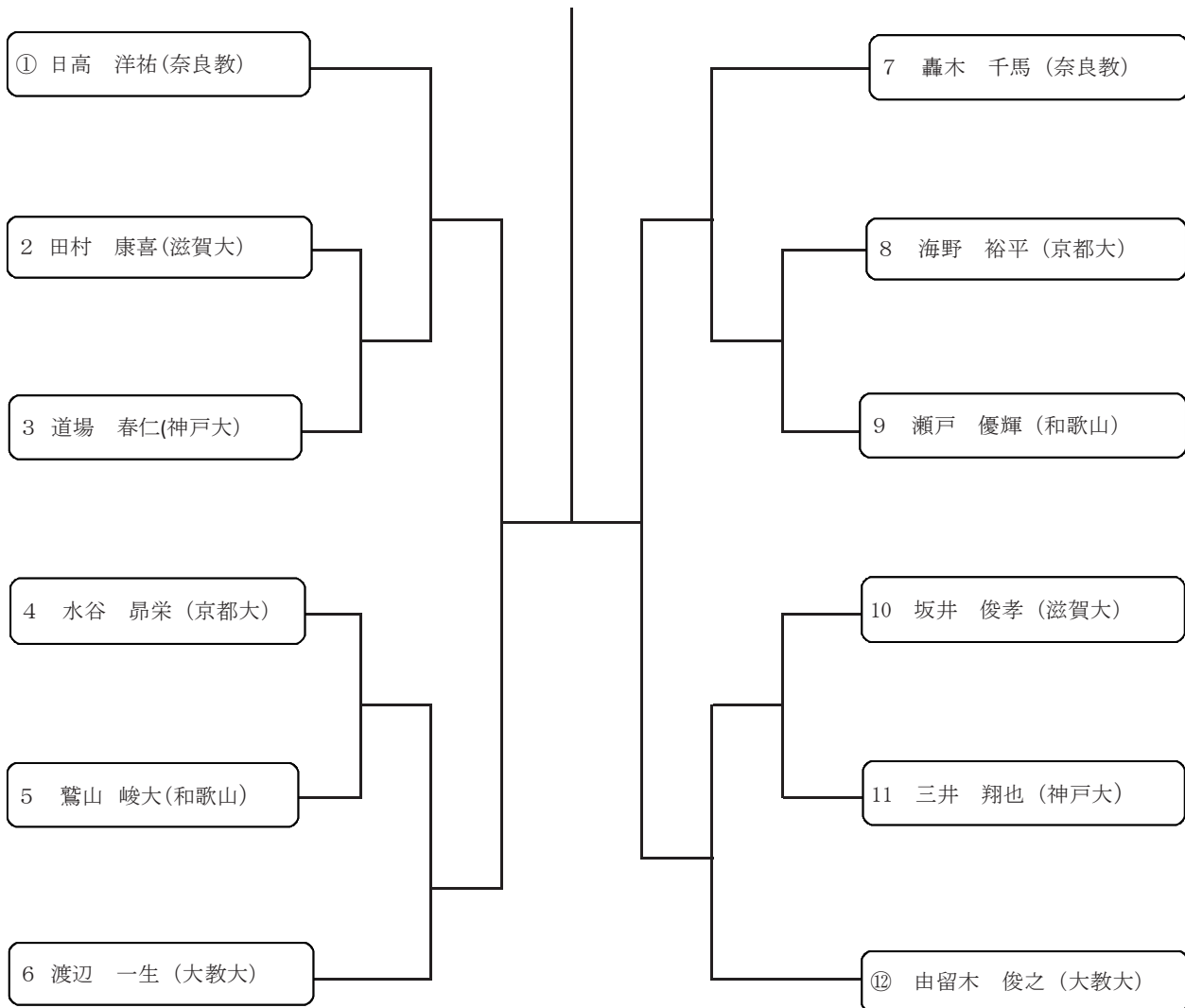
個人戦

【男子：個人戦】 12名

※○はシード

Aブロック

Bブロック



個人戦

【女子：個人戦】 6名

※○はシード



3位決定戦

